



第51回 創立記念

10月10日(水)当院は、51年目の創立記念日を迎えることができました。

これもひとえに地域の方々はじめ、各医療機関の先生方、関係各所の皆様のおかげと心よりお礼申し上げます。

私たちは基本理念である「愛の心」「和の心」「励む心」の3つの誓いのもと、精神科医療を通して地域に貢献すべく医療を展開しています。この1年も私たちは様々な挑戦をしてきました。さらに来年には一層の飛躍を願い、気持ちも新たに取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

創立記念式典では永年勤続表彰が行われ、併せてOB昼食会、院長からの「半期の振り返り」、そして夕刻からのOBを交えた懇親会と、創立記念を祝う1日でした。



基本方針

人 権をたいせつにし、患者さんやご家族の「心のふるさと」になれるよう、患者さんの立場に立ったやさしい医療をおこないます。

最 新の医療知識と技術を身につけ、予防から急性期治療・社会復帰・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供します。

光 「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地 域の中核病院として、行政機関や病医院・地域の方々と協力し、保健・医療・福祉に貢献します。

信 頼される医療サービスを提供するために、経営の健全化につとめ、すぐれた医療従事者を育てます。

精神医学会



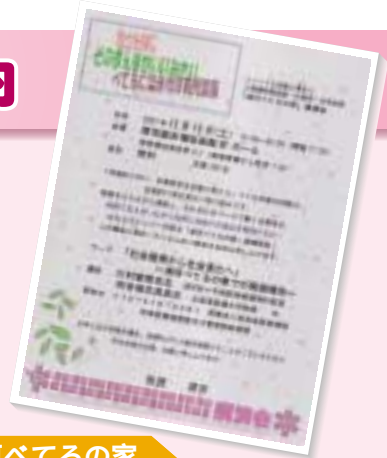
10月11日・12日と長崎で日本精神科病院協会主催の精神医学会が開催されました。今回は、暮らしやすい地域と精神科医療（DEJIMA（出島）の街からの発信」というテーマのもと、医療・福祉・教育の分野から研究発表や講演会が開催されました。当院からは5題の発表を行うため、事務長、看護部長以下、総勢18名で参加、それぞれの発表と共に、企画シンポジウムでは「精神科救急医療および急性期医療の現状とこれから」「障害者自立支援法と長期入院者の社会的受け皿」といった講演も行われ、充実した医学会でした。院内では、今回の研究発表、精神医学会参加についての伝達講習を行い、教育研鑽に努めていきたいと考えています。

介護サービス情報公表制度

介護保険法に基づく介護サービス事業所の第三者評価と言われる介護サービス情報公開制度の実態調査が、10月4日（木）・25日（木）の2日間行われました。対象は、当方、関連施設である、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、ヘルパーステーションの各事業所で、大阪府委託の介護サービス情報公表センター職員が調査に來られました。これは介護サービス事業者のサービス内容や運営状況を調査し、介護サービス情報をインターネットなどで公表する「介護サービス情報の公開」制度の一貫で、事前に提出した評価内容が一定の水準に達しているかの実態調査が行われるものです。当方でも、サービス利用者が安心して介護サービス事業者を選択できるように積極的に調査を受けています。調査内容は今後インターネットで公表されます。

講演会のご案内

- 日時** 12月15日(土) 18:00～20:00(開場17:30)
- 会場** 堺市総合福祉会館 6Fホール
(南海高野線 堺東駅から 徒歩約7分)
- 参加** 無料 定員300名
- 問合せ** (医) 阪南病院 地域医療連携室・総務課



浦河べてるの家

べてるの家は精神障害を抱えながら生きようとする当事者にとって、社会的な支援体制の乏しさや地域経済の弱体化が、当事者自身の生きづらさと重なり合ったとき、「地域のために、日高昆布を全国に売ろう」と起業したのが始まりです。昆布製品やTシャツなどのグッズ販売と授産施設として大きな成功を収める半面、障害を持つことを、あるがままに受け入れ、共に生きることが「べてるの家」の維持に大きな力を発揮しています。

「浦河べてるの家」ホームページより抜粋

堺市の後援を頂き、当院が主催するもので、全国に例を見ない取り組みで有名な「浦河べてるの家」が講演にお越しくださいます。障害をもちながら洗剤と、それぞれのペースで働く当事者が、仲間で支え合いながら如何に社会での自立を実現するか！立ち上げメンバーが語る「浦河べてるの家」実践報告！是非！たくさんのご参加をお待ち申し上げます。

ご来場多数の場合、恐縮ながら入場を制限することがございますので予めお含みの程、お願い申し上げます。

飲み忘れた時はどうしたらいい？

お薬の

飲み方と

注意点③

入院中の場合

飲み忘れたことをすぐに、ナースステーション（看護師や医師）に伝えてください！どうしたらいいかの指示を待ちましょう。飲み忘れたことを隠さずに伝えて下さい。

外出・外泊・退院後の場合

くすりを飲み忘れた時は、1日何回飲んでるか、またくすりの種類によっても違います。くすりによっては例外もありますが、一般的には次のようになります。

1日3回服用する場合

気が付いた時に飲み忘れた分を、すぐ飲んでください。ただし、次の服用時間が迫っている（2時間以内程度）場合はその次からいつものように飲んでください。

1日の1回の回数を守りたい時や、対症療（痛み止めなど）の薬の場合

次の時間が迫っていても、服用してもかまいません。その場合は、次の服用まで4時間程度間隔を空けてください。

1日2回服用する場合

気が付いた時に飲み忘れた分を、すぐ飲んでください。ただし、次の服用時間が迫っている（3時間以内程度）場合はその次から

いつものように飲んでください。

1日の回数を守りたい時や、対症療法痛止めなどの薬の場合次の時間が迫っていても服用してもかまいません。その場合は次の服用まで6時間程度間隔を空けてください。

1日1回（朝）服用する場合

その日のうちに飲み忘れに気が付いた場合は、すぐに飲んでください。もし夜中に気が付いたら朝まで飲まないで、翌朝、1回分を飲んでください。

1日の回数を守りたい時や、対症療法痛止めなどの薬の場合、次の時間が迫っていても、服用してもかまいません。その場合は次の服用まで8時間程度間隔を空けてください。

1日1回（寝る前に）服用する場合

便秘薬や睡眠薬の場合は、飲み忘れた分は飛ばして次の日から飲んでください。

睡眠剤の場合、忘れたからといって、夜中や深夜に服用すると翌朝（午前中以降）まで薬の効果が続き、日中の眠気やふらつきなどが起こります。便秘薬は就寝前に服用し、朝食後に効くのが理想的です。服用する時間によっては、夜中や日中にトイレに行かなくてはならなくなったりします。

どんな場合でも、決して2回分をまとめて服用しないで下さい！くすりの効き過ぎや、副作用が起こりやすくなります。

喫煙場所のお知らせ

当院では、施設外の喫煙場所を以下3ヶ所設置し、完全分煙に取り組んでおります。趣旨ご理解の上、喫煙場所以外での喫煙はご遠慮ください。

施設外喫煙場所

- ① D棟隅
- ② C棟自動販売機横
- ③ 喫茶ひだまり横



はんなん寄席

日時 11月30日（金）

開演 15:00～

会場 多目的ホール

6月に大盛況の内に終わったはんなん寄席が帰ってきます。お楽しみに！



院内

花

だ
よ
り

院内は今、秋の涼しい風に吹かれて色とりどりにたなびく草花をご覧いただけます。是非、院内通路及び遊歩道から花と緑の風景をお楽しみください。



光風緑

にちにちそう

日々草

きょうちくとうか
夾竹桃科

原産地 地中海

7月～9月に開花する花ですが、この時期でも当院花壇にて凛とした、たたずまいで咲いています。今年は夏の暑さで、花が長くもたず、10月に改めて植えた花です。色はピンクの他に白や赤があります。院内には紫に近いピンクの花が咲いています。院内を散策するのにいい時期です。是非ピンクのかわいらしい日々草を探してみてください。

外来診察表

外来診察時間 / 9:00～12:00(受付は11:30まで)

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	
診察	2 診	黒田	中井	中井	横田	黒田	横田
	3 診	和田	野村	和田	野村	横井	横井
	5 診	西側	一岩	植田	一岩	西側	植田
	6 診	西村	山田	西村	三秋	相馬	
	7 診	白濱	清水	白濱		清水	
睡眠外来	黒田	黒田・野村	野村	野村	黒田	黒田	
小児精神科外来	横田	横田		横田	横田	横田	
専門外来	往診相談 外来	女性外来	口腔心身症 外来	物忘れ 外来			

診療科目

心療内科 精神科 神経科 内科

病床数

精神科救急入院病棟50床(C1病棟)
精神科急性期治療病床60床(E1病棟)
急性期病棟55床(C2病棟)
メンタルケア病床50床(E3病棟)
慢性期・リハビリ病床175床(B1,B2,E2病棟)
老年期精神病・痴呆病床120床(D1,D2病棟)
合併症病棟60床(D3病棟)
精神療養病床120床(F2,F3病棟) 計690床

看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 スーパー救急 10:1
看護師比率70%以上・看護補助 10:1

関連施設ご紹介

訪問看護ステーションふれあい
居宅介護支援事業所
ヘルパーステーションはんず
ケアホーム / こもれび・青空・つばさ・そよかぜ
堺市中区八田南之町277 阪南病院内 電話072-278-0381
ケアホームあんずの郷
堺市中区八田北町309 電話072-270-2233
地域生活支援センターゆい
堺市中区深井東町3134 電話072-277-9555

医療機関からの入院・転院のご相談は
地域医療連携室で承ります。

電話 072-278-0381 郵便 072-281-6615



編集・発行 医療法人杏和会 阪南病院 地域医療連携室 総務課広報「光・風・緑」チーム